

別紙_様式第31号

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 玉野市		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 706-8510 玉野市宇野 1-27-1	
本票作成	部署名：市民生活部環境保全課				
主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務		
事業の概要	地方公務（職員数：638名「令和5年度 玉野市の給与・定員管理等について（6 職員数の状況）」）				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	玉野市東清掃センター		玉野市榎ヶ原3072-5	
	②	玉野市庁舎		玉野市宇野1-27-1	
	③	玉野浄化センター		玉野市宇野3-42-1	
	④	玉野競輪場		玉野市築港5-18-1	
	⑤	玉野市斎場		玉野市榎ヶ原3094-7	
	⑥	玉野市西清掃センター		玉野市深井町9-18	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500k0以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 6 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和5)年度排出量	目標年度(令和6年度)
	12,451 t CO ₂	7,208 t CO ₂	11,828 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和5)年度排出量
	①	玉野市東清掃センター	4,854 t CO ₂
	②	玉野市庁舎	951 t CO ₂
	③	玉野浄化センター	638 t CO ₂
	④	玉野競輪場	475 t CO ₂
	⑤	玉野市斎場	214 t CO ₂
	⑥	玉野市西清掃センター	73 t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 令和2年度 ~ 令和6年度 (5箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(5)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	42.1 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 施設の平米数当たりの排出量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(5)年度	目標年度
		197.446 kg CO ₂ /(m ²)	114.303 kg CO ₂ /(m ²)	187.566 kg CO ₂ /(m ²)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

エネルギー起源二酸化炭素排出量の大部分は電気の使用によるものであるが、令和5年度は温室効果ガス排出係数の低い電気契約としたことから、温室効果ガスの排出が抑制されている。
 非エネルギー起源二酸化炭素及び二酸化炭素以外の温室効果ガスでは、一般廃棄物焼却施設である東清掃センターから排出される温室効果ガスの影響が大きいが、従前からのプラの分別回収に加え、令和4年度から市内の家庭用可燃ごみを有料化を開始し、廃棄物の排出が抑制されたことによる。

【推進体制】

令和6年度に脱炭素推進係が創設され、令和6年3月策定した玉野市地球温暖化対策推進計画（事務事業編）に基づき、全庁的に省エネを推進し、また効率的・効果的なエネルギー機器の導入を促進する。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
<p>全事業所</p> <p>照明等のLED化</p> <p>本庁舎の建て替え</p> <p>廃棄物焼却施設の広域化</p>	<p>(令和5年度実施分)</p> <p>使用済封筒の再利用や使用済用紙の裏紙利用等、紙資源使用の合理化を図った。ごみの排出時における分別、資源化の徹底した。ミスコピーの削減、不要な印刷の抑制した。抜本的な用紙削減対策として、電子文書管理システム、電子決裁システムを導入した。クールビズ・ウォームビズの実施と適切なエアコン温度の設定とした。ノーマイカーデーを実施し、ガソリン燃料の削減と通勤方法を見直すきっかけとした。ノー残業デーを設け、ワークライフバランスの充実と使用電力削減に取り組んだ。</p> <p>街路樹灯約330灯をLED灯に変更した。 誘蛾灯を水銀灯からLED灯に変更した。</p> <p>(今後実施予定分)</p> <p>本庁舎の老朽化が進んでいることから、本庁舎をZEBreadyへ建て替える予定としている。令和8年度の供用開始に向け、段階的に準備を進める予定。</p> <p>玉野市東清掃センターの老朽化対策として、ゴミの削減を進めるとともに、他市と共同で焼却施設を建設する。令和8年度末の供用開始に向け整備を進める。</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--